

Tsumugi

紡ぎ

点を、放り込むだけ。線は、AIが紡ぐ。

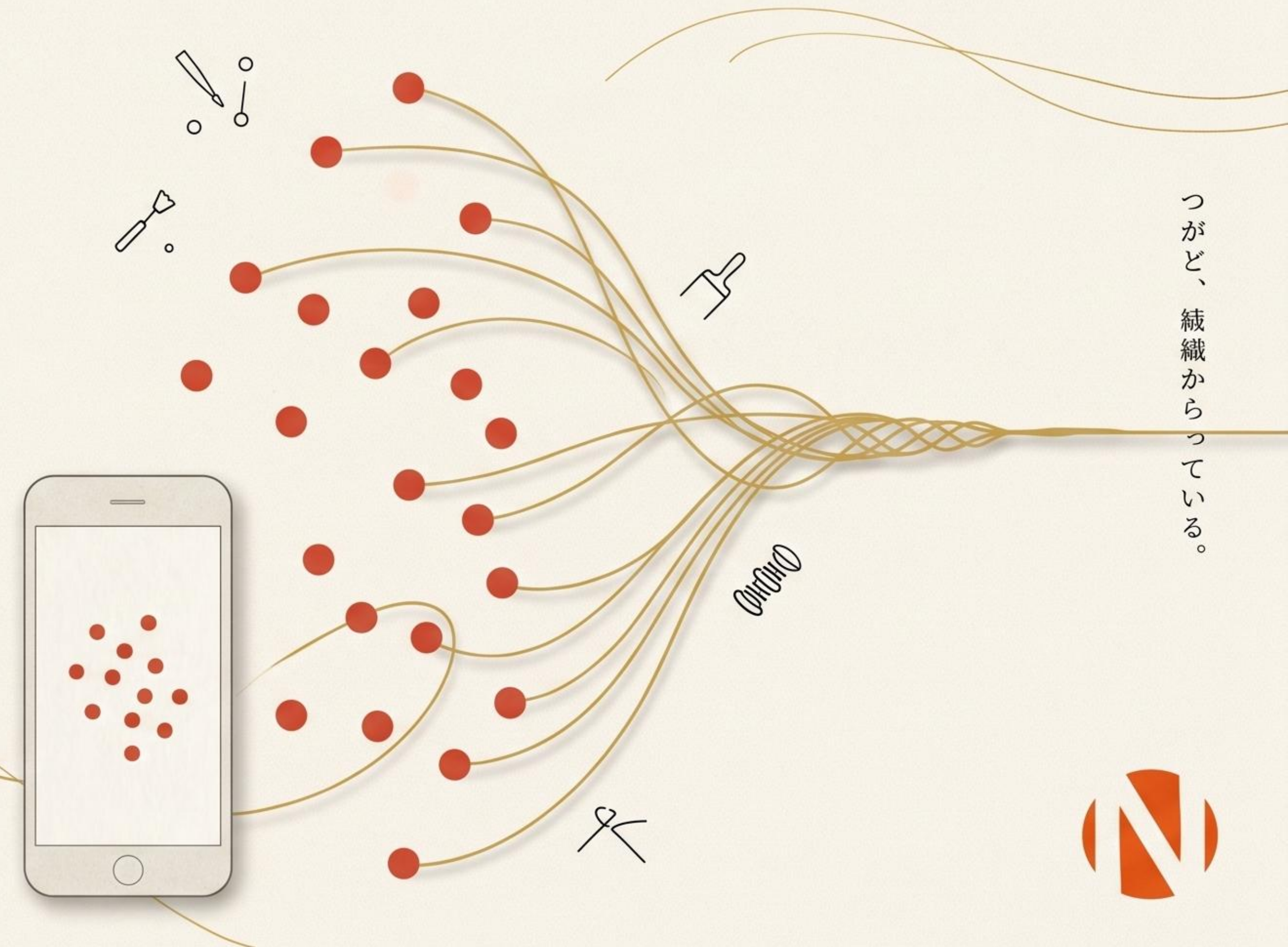
問題提起

そのアイデア、脳内でバラバラになっていませんか。

● A社の課題、B社のPR戦略、
C社の技術アイデアが脳内で散乱する

● 思いついた断片を保存しても、
二度と見返さない


● 点と点が繋がる瞬間は、
いつも偶然頼り

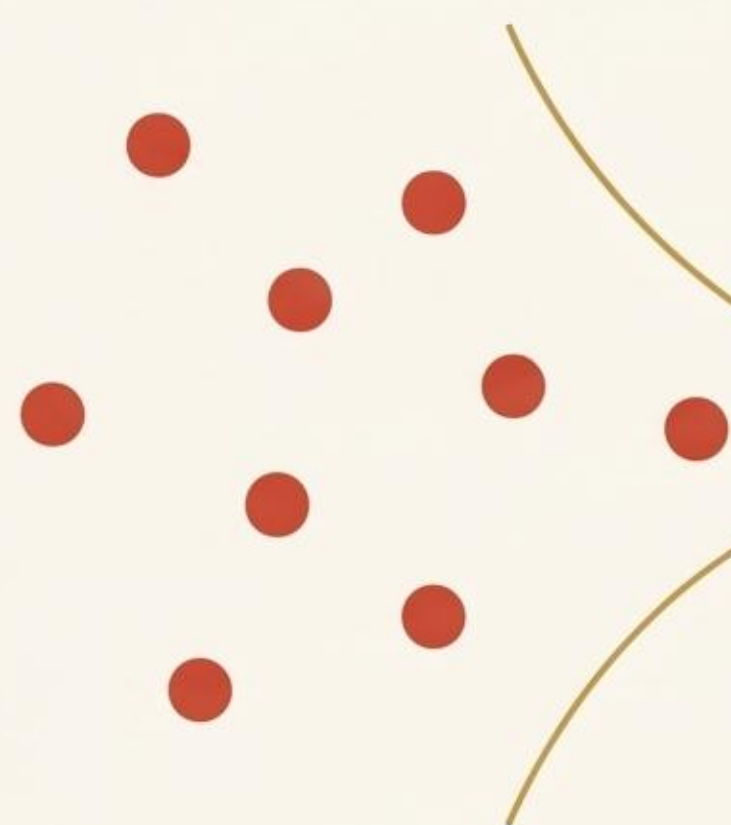


つがど、絨織からっている。



整理しない。放り込むだけ。繋ぐのは、AI。

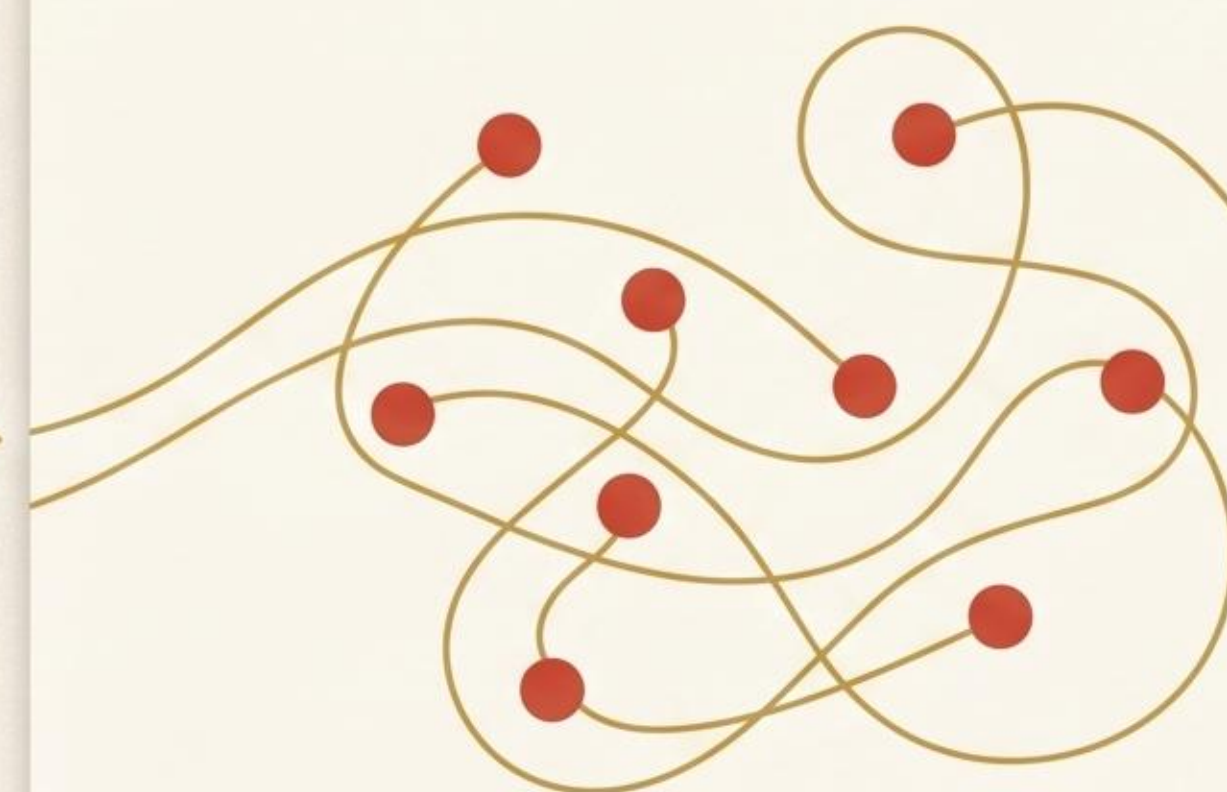
 点 (dot) を放り込む



点 (dot) を放り込む

複数プロジェクトやクライアントの断片的なアイデアや情報を、整理せずに放り込むだけでAIが横断解析。

 AIが文脈を紡ぐ



AIが文脈を紡ぐ

一見無関係に見える点と点の隠れた関連性を発見し、AIがバックグラウンドで紡ぎ出す。

 線 (thread) が生まれる



線 (thread) が生まれる

紡がれたビジネスの種 (thread) は、あなたが忘れた頃に新しい洞察やアイデアとして現れる。

Tsumugiの4つの体験

①

点を放り込む

テキスト・URL・音声メモ・
画像、形式問わず



②

AIが常時、文脈を紡ぐ

全dotをバックグラウンドで
横断解析



③

線が生まれる

隠れた関連から
ビジネスの種を提示



④

セレンディピティ通知

3週間前のメモと
今日のメモが繋がる

2022 / tag



ビジネスの種の例

一見、無関係な点が、線になる。

【点と線の結合】



コンサルタントがA社でヒアリングした物流の課題、B社の先進的なAI在庫予測事例、そして週末に読んだ最新の需要予測論文。一見バラバラだった3つの情報（点）が、Tsumugiによって繋がった。

【AIによる解析と紡ぎ】



AIは、これらの情報の断片をバックグラウンドで横断的に解析。共通する『需要予測による物流最適化』の隠れた関連性を発見し、一本の糸（線）へと紡ぎ出した。

【新規事業の創出】



この繋がった線から、具体的なビジネスの種として『中小物流企業向けAI需要予測SaaS』という新規事業アイデアが誕生。Tsumugiはアイデアの整理をAIに任せ、新たな価値創造を支援する。

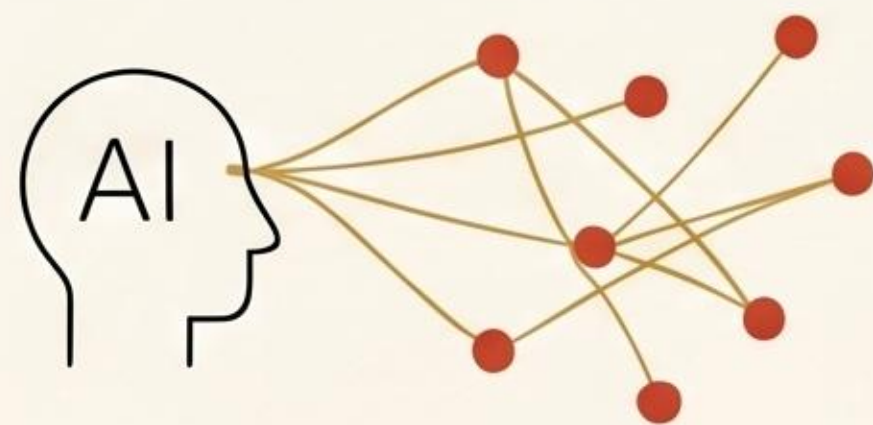


競合比較

保管庫ではなく、紡ぎ手。

dot Tsumugi

Tsumugi:
AIが能動的に点を繋ぐ

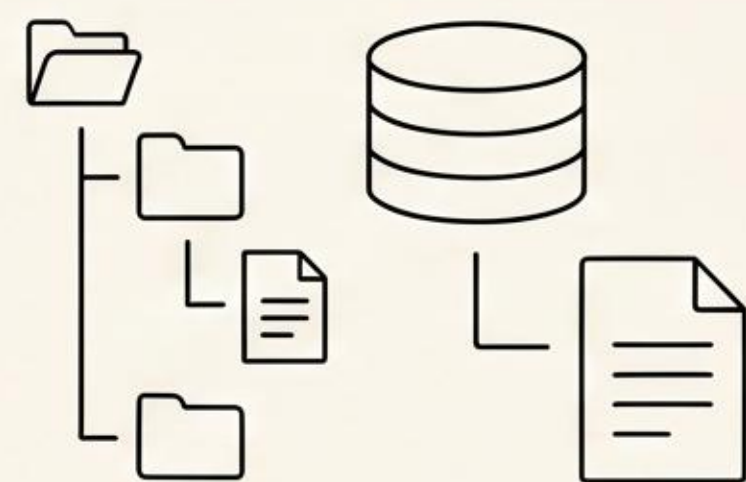


セレンディピティ自動発見

thread


 Notion・Obsidian
受動的な保管庫

受動的な保管庫



リンクは手動

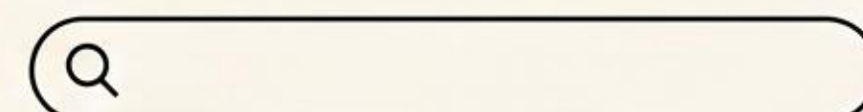


 mymind・Raindrop
ブックマーク整理

ブックマーク整理



タグ検索のみ



ウェブ タグ リンクル

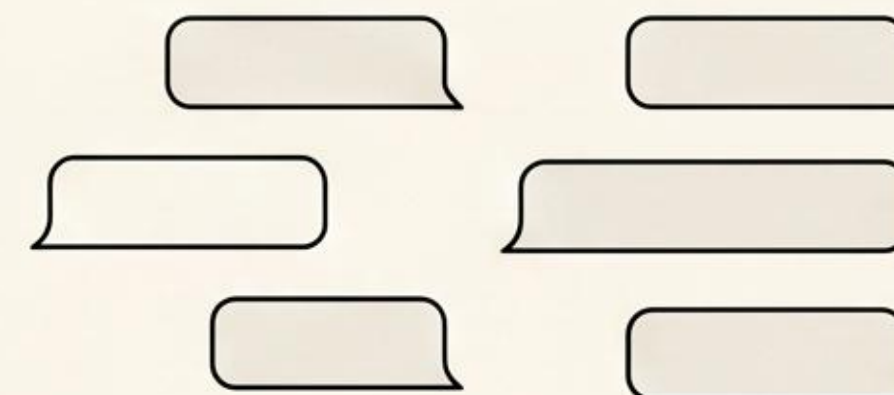
リルネル検索で、簡単なタグを
シンプルタグに撮み

 ChatGPT
都度質問

都度質問



セッション断絶

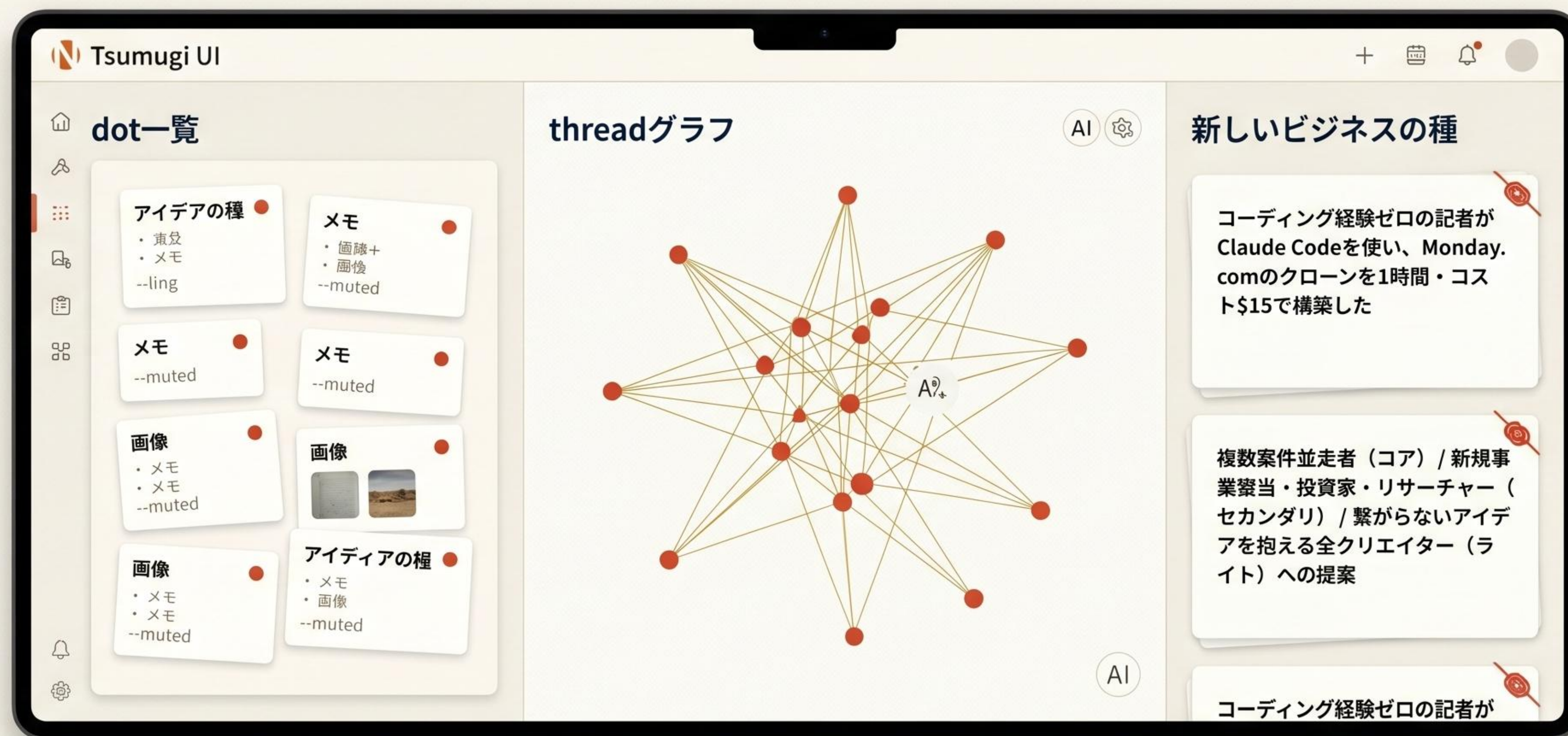
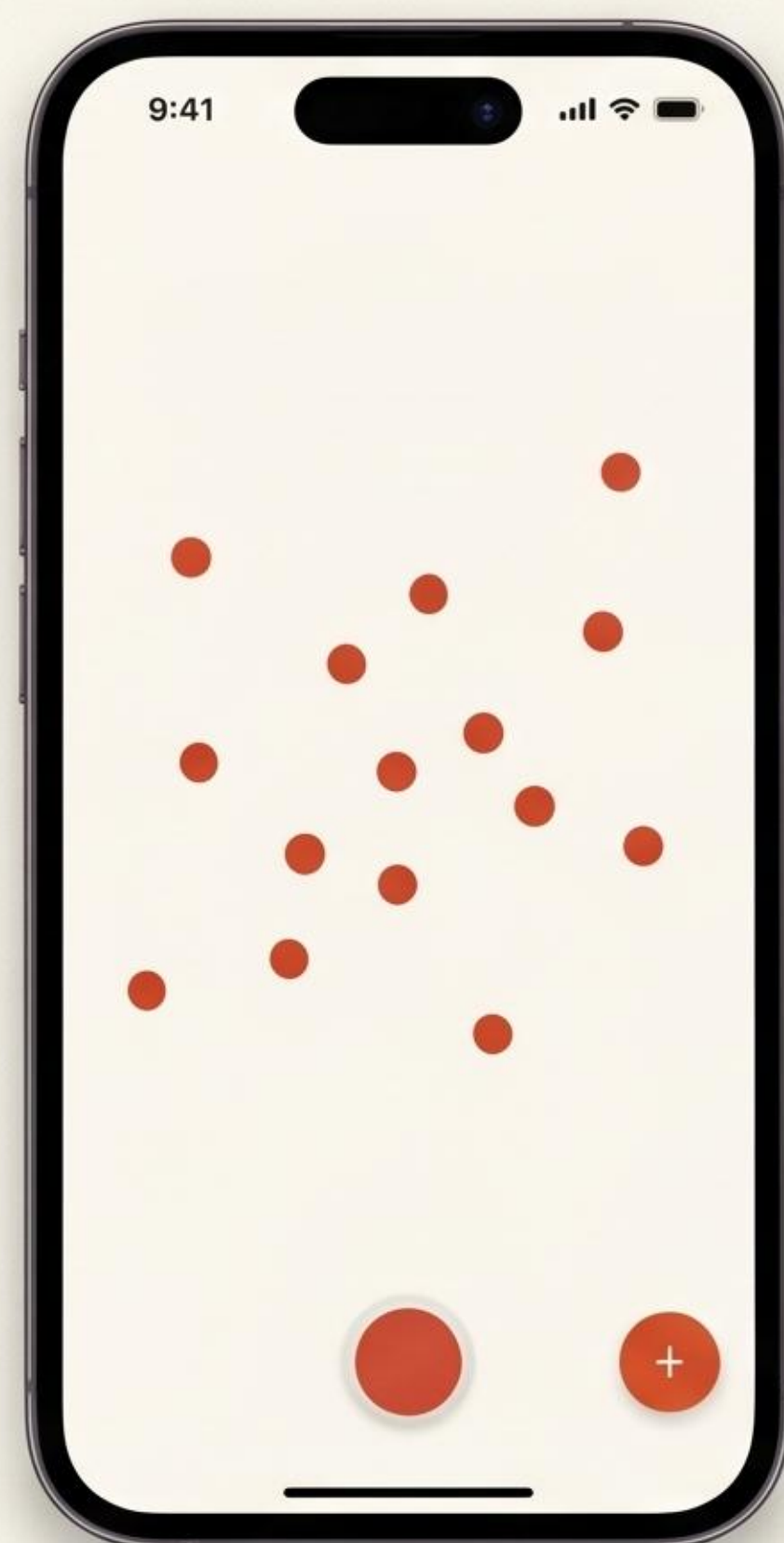


ターゲット 情報が、脳内で 散乱する人へ。



プロダクト画面

放り込んだ点が、線になる画面。



点を、まず放り込んでみてください。

料金プラン

整理しない。
放り込むだけ。



Free: dot
100件まで無料
¥0

100件までのアイデア
(dot) を無料で放り込めます。
整理不要。



Team: チーム横断
で集合知から紡ぐ
¥4,800/月・5名

チーム全体でアイデアを横断的に紡ぎ、組織の集合知からビジネスの種を撚り合わせます。



Enterprise: SSO・
監査ログ・オンプレ
個別見積

SSO、監査ログ、オンプレミスなど、高度なセキュリティと運用要件に対応。
専任サポート。

人気



Pro: 無制限+週次セ
ンディピティレポート
¥1,480/月

アイデア数は無制限。AIが自動で週次のセレンディピティレポートを紡ぎ出します。

点を繋ぐ市場は、広がり続ける。



国内ナレッジ
マネジメント市場

約¥800億円



世界PKM市場

\$1.2B・
年成長率18%

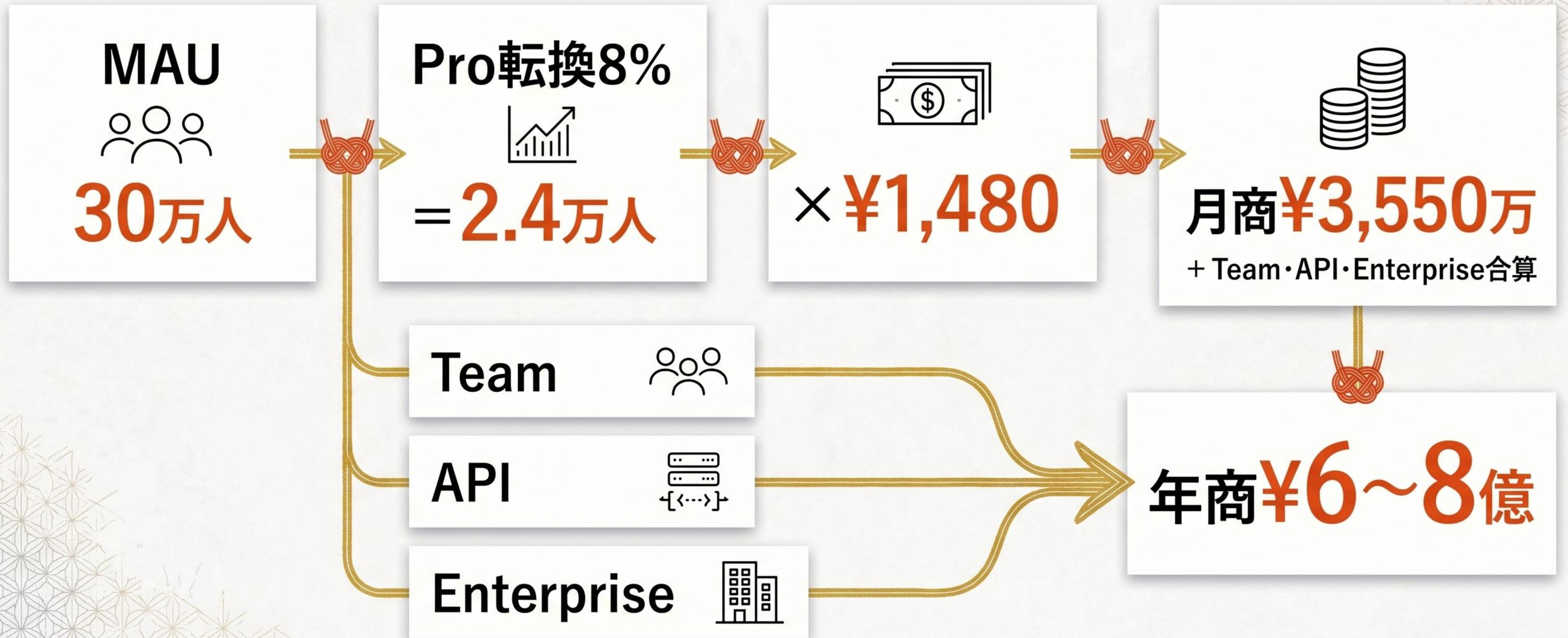


3年後想定

MAU 30万人/
Pro転換率8%

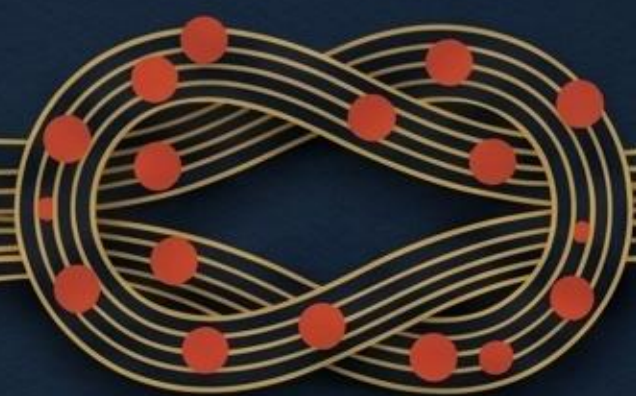


年商¥6～8億への道筋。



Connecting the dots を、自動運転に。

Tsumugi (紡ぎ)



Tsumugi (紡ぎ)

無料で最初の点を放り込んでみる — サインアップ不要、3点入れたら即「線」を体験